

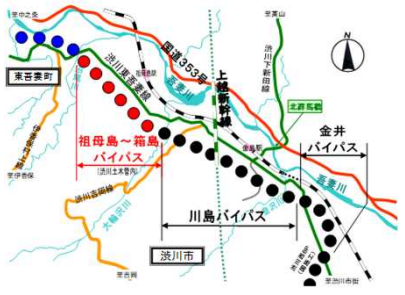
区分
道路(郊外部)

事業名：上信自動車道（祖母島～箱島バイパス）バイパス整備

所属名 渋川土木事務所

1. 事業概要

上信自動車道は、渋川市の関越自動車道・渋川伊香保インターチェンジ付近から、長野県東御市の上信自動車道・東部湯の丸インターチェンジ付近へ至る総延長約80kmの地域高規格道路である。  
 祖母島～箱島バイパス(祖母島工区)は渋川伊香保インターチェンジ付近から約8.2km地点の一級河川大輪川から延長約1.8kmの区間。榛名山北麓の山林斜面を通過する区間である。



2. 現場の特徴【ステップ1】

- ・本現場は市街地から山間部に移行する区間で、視界が開ける高盛土区間では山岳眺望が臨める。
- ・吾妻地域の草津温泉や四万温泉等主要観光地へアクセスする道路。

3. 事業目的【ステップ2】

- ①現場から何を見せるのか
  - ・吾妻川沿いの集落景観及び赤城山、子持山、小野子山等の山並みを望む眺望景観
- ②どこから現場自体を見せるのか
  - ・沿線集落、対岸集落、県道渋川東吾妻線から見せる
  - ・ドライバーや同乗者から見せる
- ③目指すべき目標像
  - ・吾妻地域の草津温泉や四万温泉等主要観光地へアクセスする道路として、周辺と調和する眺望景観を確保するとともに、また訪れたくなる、走りたくなる道路を創出する。
  - ・また、沿線の景観と調和する道路

4. 専門家の助言の有無【ステップ4】 (有・**無**)

5. 配慮内容【ステップ3】 < **完成** 整備前後の写真やコメント等)、計画済・計画中 (想定される内容) >

・青空に映える赤城山、子持山、小野子山  
 ・赤城山、子持山裾野集落の夜景の眺望を楽しむよう、路側用ガードパイプを設置する。

①上り車線方向からの眺望 (小野子山、赤城山)



②下り車線方向からの眺望 (小野子山)



③上り車線方向からの眺望 (赤城山)





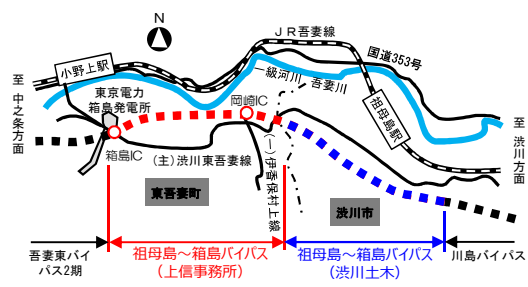
区分
道路(郊外部)

事業名：上信自動車道（祖母島～箱島バイパス）バイパス整備

所属名 上信自動車道建設事務所

1. 事業概要

上信自動車道は、渋川市の関越自動車道・渋川伊香保インターチェンジ付近から、長野県東御市の上信自動車道・東部湯の丸インターチェンジ付近へ至る総延長約80kmの地域高規格道路である。  
祖母島～箱島バイパス(岡崎、箱島工区)は、一級河川沼尾川から箱島ICまでの延長約2.2kmの区間である。



2. 現場の特徴【ステップ1】

- ・自然が豊かな田園地帯と山間部を通過する。
- ・吾妻地域の草津温泉やハッ場ダム等主要観光地へアクセスする道路。
- ・近くに箱島湧水やホテル生息地など豊かな自然環境を感じる観光地がある。

3. 事業目的【ステップ2】

- ①現場から何を見せるのか  
吾妻川沿いの田園集落及び小野子山・十二ヶ岳・御甲山(碎石山)等の山並みを望む眺望景観
- ②どこから現場自体を見せるのか  
・対岸の現道(国道353号)や併走する県道(渋川東吾妻線)から見せる  
・ドライバーや同乗者から見せる
- ③目指すべき目標像  
吾妻地域の草津温泉やハッ場ダム等主要観光地へアクセスする道路として、周辺と調和する眺望景観を確保するとともに、また訪れたくなる、走りたくなる道路を創出する。

4. 専門家の助言の有無【ステップ4】 (有・無)

5. 配慮内容【ステップ3】 <完成(整備前後の写真やコメント等)、計画済・計画中(想定される内容)>

①岡崎ICから見える岡崎ランプ橋と志賀草津方面の山並み

・道路付属物の色はグレーベージュに統一し、一体感を持たせた。  
・防護柵は透過性の高いものを利用し、電線は地中化することで開放的な空間を創出した。

高欄内蔵型照明を採用  
景観・環境に配慮し、外部への照明光を低減。

新沼尾橋 (鋼3径間連続少数飯桁) L=139m

②岡崎ランプ橋 (鋼単純下路式ランガー桁) L=102m

新金沢橋 (鋼4径間連続飯桁) L=194m

箱島跨道橋 (鋼単純下路式トラス) L=81.5m

新鳴沢橋 (鋼2径間連続飯桁) L=79.5m

箱島 OFFランプ橋 (鋼3径間連続箱桁) L=117m

箱島 ONランプ橋 (鋼2径間連続箱桁) L=103m

②岡崎ランプ橋から見える小野子山と甲里集落

③国道353号から見える取水堰と上信道(橋梁)

④箱島地区から見える御甲山・十二ヶ岳